

## 平成 28 年度事業報告

日本競走馬協会は、生産及び流通の改善合理化等の事業目的に資するため、平成 28 年度において次の事業を行った。

### 1. 臨時家畜市場の運営

#### 第 19 回セレクトセール

開催場所 ノーザンホースパーク

開催日 7 月 11 日 (月)・7 月 12 日 (火)

#### 【セレクトセール 2016 の結果】

市場	上場頭数	売却頭数	売却率
1 歳	247	217	87.9%
当歳	232	173	74.6%

### 2. 海外研修

- (1) 米国競馬に対する見識を広めるため、10 月 30 日から 9 日間、13 会員から 20 名が参加し、ケンタッキー州レキシントン周辺の牧場を視察すると共に、サンタアニタ競馬場で開催されたブリーダーズカップを観戦した。
- (2) セレクトセールの一層のレベルアップを図るため、11 月 29 から 8 日間、実務担当者 5 名がタタソールズ社、アルカナ社のセール運営方法を調査した。
- (3) 海外主要レースにおける国内産馬の活躍を視察するため、12 月 9 日から 4 日間、会員等 16 名が参加しシャンティン競馬場で開催された香港カップをはじめとする G1 レース等を観戦した。

### 3. 種牡馬 DVD 制作事業

優良種牡馬の映像データの提供と蓄積を目的として、平成 19 年度から実施している本事業も 10 年目となった。

「Stallions in Japan 2017」は、10 周年記念版として、優良種牡馬 101 頭、功労馬 11 頭のウォーキング映像に加え、戦後の代表的な種牡馬 24 頭の画像を収録し、DVD とブルーレイディスクのセットで関係者へ配布した。

功労馬並びに希望種牡馬についてはインターネット上に公開した。

併せて、DVD の販売も行うこととした。

### 4. 海外競馬関連書物翻訳出版事業

競走馬生産の振興に資するため、2015 年に引退した英国の名調教師クライヴ・ブリテン

氏の業績と軌跡を綴った「クライヴ・ブリテン 微笑みの開拓者」を1,000部翻訳出版し関係者に配布した。

#### **5. 引退名馬繫養展示事業**

引退した中央競馬の重賞競走勝馬の功労に報いるため、引退名馬繫養展示事業に対し助成した。

#### **6. 馬産地競馬振興対策事業**

ホッカイドウ競馬の振興に寄与するため、馬産地の行う支援対策事業に対し助成した。

#### **7. 会報の発行**

協会の主要行事、会員インタビュー、関連業界の動向並びにせり取引馬の競走成績などの情報を会員等に提供するため、第29巻第1号～第6号まで発行した。

#### **8. 市場取引馬の競走成績等の情報提供**

インターネットホームページを通じ、セレクトセール取引馬の競走成績、セールに関する最新情報、協会が行う事業の紹介等の情報提供をこれまでと同様に行った。

#### **9. 牧場就業促進活動事業への参加・協力**

「牧場で働こうフェア」等、競馬生産関係団体が一丸となって実施している牧場就業促進活動に積極的に参加・協力した。

#### **10. 関係諸団体との連絡調整**

農林水産省をはじめ日本中央競馬会、地方競馬全国協会、日本軽種馬協会等の関係諸団体と随時連絡をとり、密接な情報交換を行った。